



PRESS RELEASE

彫刻の森美術館開館 50 周年記念イベント

ちようこくの森アトライヴ 2019



Photo: Masashi Asada

7 月 27 日 (土) ～ 9 月 23 日 (月・祝)

開館 50 周年を記念して、来館者参加型イベント「ちようこくの森アトライヴ 2019」を開催します。

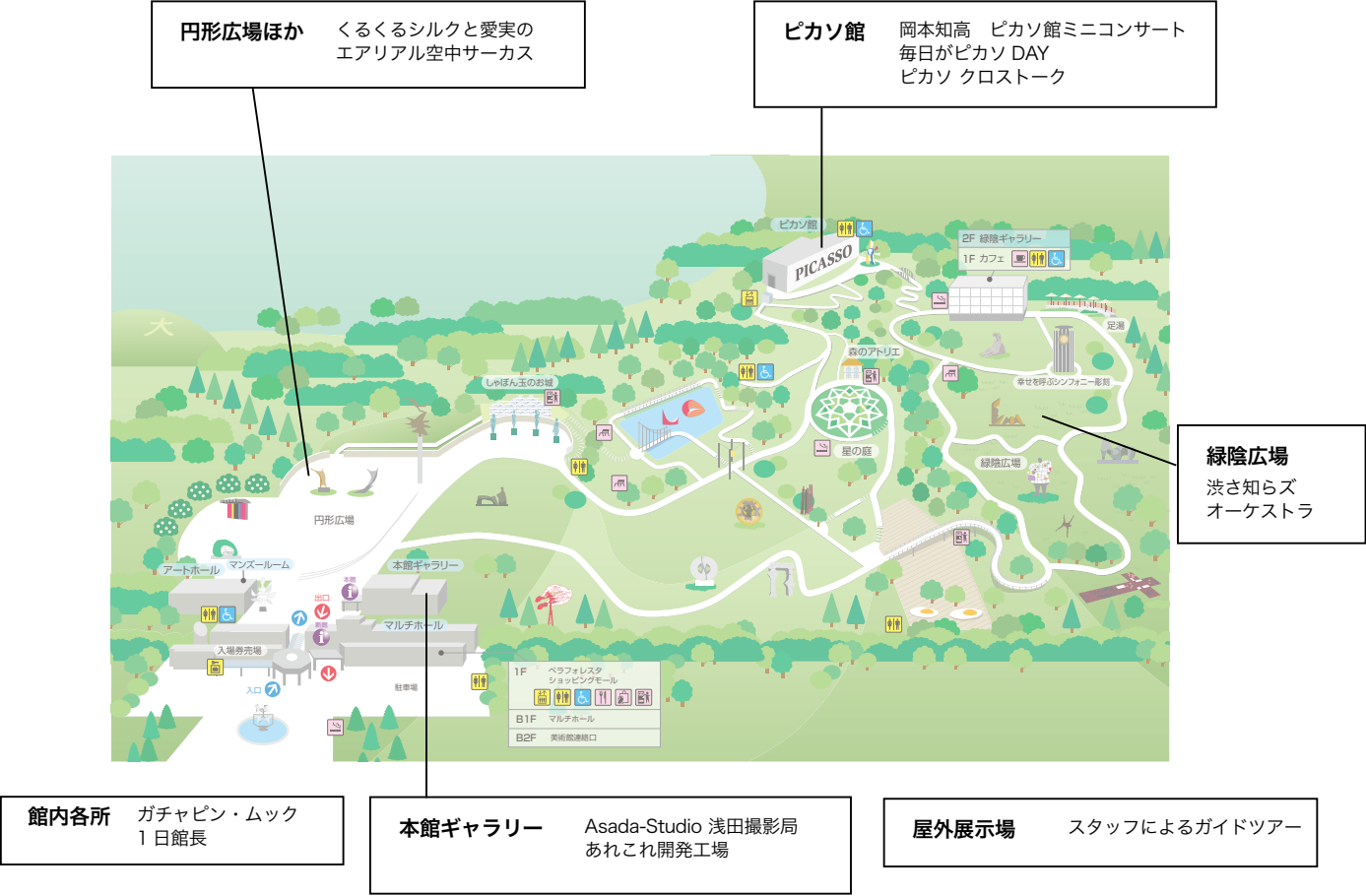
作家による展示にトーク、ワークショップなどの体感型プログラムが満載！ほかに彫刻の森の魅力を紹介するガイドツアー、パントマイムやジャグリングなどのサーカス・パフォーマンス、野外コンサートで彫刻の森の夏を彩ります。

彫刻の森美術館
THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM



開催情報（カレンダー）

ピカソ館	本館ギャラリー	屋外展示場 / 円形広場 / 緑陰広場ほか
7月27日（土） 岡本知高 ピカソ館ミニコンサート 7月28日（日）～8月2日（金） 毎日がピカソ DAY ※8/1（木）は除く 8月1日（木） ピカソ クロストーク	8月3日（土）～9月23日（月・祝） Asada-Studio 浅田撮影局 8月3日（土）～9月23日（月・祝） あれこれ開発工場	8月1日（木） ガチャピン・ムック 1日館長 8月3日（土）～9日（金） スタッフによるガイドツアー 8月10日（土）～12日（月・祝） くるくるシルクと愛実の エアリアル空中サーカス 8月24日（土） 渋さ知らズオーケストラ



■各イベントの紹介

7月27日（土）

岡本知高 ピカソ館ミニコンサート

時間：11:00-11:30

場所：ピカソ館 ※満員になり次第入場を制限させていただきます。

ピカソ館リニューアルオープンに合わせて、ソプラニスタ（男性ソプラノ歌手）の岡本知高（おかもと ともたか）さんによるミニコンサートを行います。世界的にも大変希有な天性の歌声がピカソ館に響きます。



岡本知高

7月28日（日）～8月2日（金）

毎日がピカソ DAY ※8/1（木）は除く

時間：13:30-14:00

場所：ピカソ館

彫刻の森スタッフによるピカソトークを行います。リニューアルされたピカソ館の魅力を紹介します。



高階秀爾

8月1日（木）

ピカソ クロストーク

時間：13:30-14:30

場所：ピカソ館

パブロ・ピカソ研究の第一人者である高階秀爾氏と、ピカソに影響を受けて画家宣言をし創作活動続ける横尾忠則氏によるクロストークです。



横尾忠則
撮影：三部正博

8月1日（木）

ガチャピン・ムック 1日館長

「ポンキッキ」シリーズの人気キャラクター、ガチャピンとムックが1日館長として来館者とふれあいます。



© ガチャムク

8月3日（土）～9月23日（月・祝）

Asada-Studio 浅田撮影局

場所：本館ギャラリー 1F

二代目主 出勤日：8月3日（土）、4日（日）、9月22日（日）、23日（月・祝）

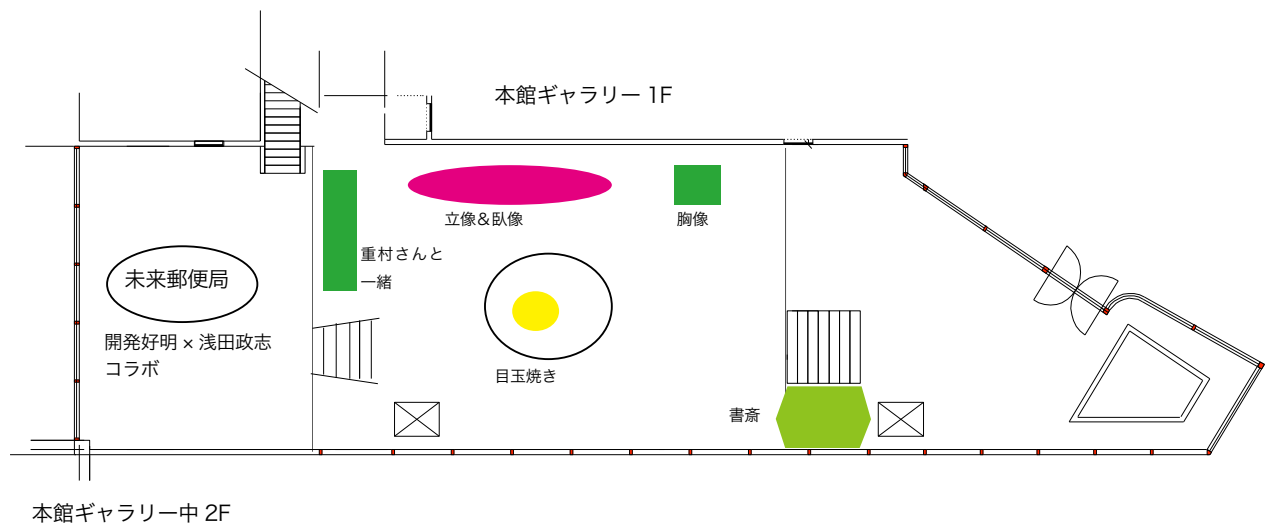
「浅田家」をはじめとした人々の記憶に残る記念写真を撮り続けている写真家、浅田政志さんの写真スタジオが彫刻の森に出現！ カメラ片手にフォトジェニックな作品を作ってみませんか？



二代目主 浅田政志

【展示案】 展示場内は自由に撮影できます。

来館者に大人気の「目玉焼きのオブジェ」が、会期限定でスタジオに出現！ 足場を設けて高い位置から撮影できます。他にも所蔵作品と一体化できるスポットや、台座から顔を出して胸像になれるスポット、たくさんの人が青空の背景でいっぺんに撮影できるスポット、二代目スタジオ主の書斎があります。



＝ストーリー＝

Asada-Studio（浅田撮影局）の二代目主は浅田政志。

先代の父から受け継いだ写真スタジオを次男の政志が切り盛りするようになり、はや10年が過ぎようとしている。記念写真の撮影で日々てんてこまいのAsada-Studio、しかし主の政志ときたら、彫刻撮影に夢中なのだ。

午前9時、箱根彫刻の森美術館の開館にあわせるように、カメラを担いで出かける。巡る季節は彫刻を美しく彩り、訪れる人々は千変万化の表情を見せる。その様子を眺めつつ、シャッターをきる、それを繰り返す日々。日中歩きまわり、夕方写真スタジオでゆっくり寛ぐかと思いきや、撮影の自主練習と称してスタジオ内に彫刻の台座を置くと言い始めた。

そんな様子を見初めたか、見かねたのか、なんと美術館から期間限定でスタジオをつくってみたまえとお誘いを受けた。はりきる政志を先代は親心で心配しているが、主の座を譲ったからには、息子の好きにさせようと温かく見守っている。その温情を胸に、政志は今日も美術館のどこかで撮影に勤しんでいる。スタジオをつくった割には、政志不在の時間が多いけれど、撮影を楽しむ秘訣をそこかしこに散りばめたこのスタジオで、今夏最高の思い出がいくつも生まれることを大いに期待している。

※このストーリーはフィクションです。

8月3日（土）～9月23日（月・祝）

あれこれ開発工場

場所：本館ギャラリー中 2F、2F

工場長 出勤日：8月3日（土）、4日（日）、17日（土）、18日（日）
9月14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）

観客参加型の作品を多く手がけているアーティスト、開発好明（かいはつ よしあき）さん。アートで来館者とコミュニケーションする様々な方法で、彫刻の森での思い出を演出します。一年後の未来に郵便が届く「未来郵便局」も浅田さんとのコラボとして登場します。



工場長 開発好明

【展示案】展示場内は自由に撮影できます。

今回の展覧会では、参加型の展示を心がけました。そして、どのように参加してもらえるかを4つのキーワードにしてみました。

考える、体験する、飾れる、持ち帰るです。このキーワードから過去の作品や未発表の作品をピックアップする中で、会期中誰かが動いていたり、作品が増えたりしているような動きの豊かな展覧会にする事にしました。

工場長所蔵のパッチワーク作品（大きな服とパンツ、靴下など）を展示します。
工場長の出勤日には、来館者に参加していただきながら、ギフトボックスが付け足されていきます。

本館ギャラリー 2F

既存作品（ボーリング／パターゴルフ／卓球台）と新作（バッティングマシン）を展示する予定です。
新作のみ毎日稼働しています。
来館者はいつでもひたすら球を打ち続けます。

「トレンドワード」を毎日旗にプリントして掲出します。
また、来館者に書いてもらう《自分ニュース》が壁に貼られていきます。
ワードの持つ力強さと毎日変わる面白さを見ていきます。

工場長がピカソの作品数 147,800 点に挑戦します。
参加方法は、展示している作品を持ち帰り自宅に展示したその作品の写真を工場長に送ります。すると工場長から作品番号が届き、作品がカウントされる仕組み。
送られた作品写真は、会場に展示していきます。

※工場長出勤日には、他にも来館者が参加できることを行います。

=ストーリー=

みなさん

こんにちは。今日もお元気ですか？ 工場長の開発好明です。

ここ、あれこれ開発工場は工場長が一人で、いくつも工場を掛け持ち運営している全国1のダイヤモンドブラックな工場なのです。ブラックと言っても、鉄黒、黒橡（くろつるばみ）、暗黒色、漆黒、濡羽色、墨色、ランプブラック、ピーチブラック、アイボリーブラックと様々に塗り比べるとなんとなく識別できたりします。

そんな、働くのが大好きで黒を超えて輝くダイヤモンドのような工場長が各工場を回りながら今日も様々な作業を公開します。そして見学者も作業員となって作ったり、持ち帰ったりできますよ。

各工場にはルールがあります。ルールをしっかり守って楽しい工場見学をしてってください。

8月3日（土）～9日（金）

スタッフによるガイドツアー

時間：13:30～14:00

場所：屋外展示場

彫刻の森スタッフが彫刻の森美術館の見所をお伝えします。

8月10日（土）～12日（月・祝）

くるくるシルクと愛実の

エアリアル空中サーカス

時間：① 11:00 ② 14:00 各回約 30 分

場所：円形広場ほか

お馴染みくるくるシルクのサーカス芸と長谷川愛実さんのエアリアル（空中）芸のコラボレーション。
箱根初!! 絶景の山々を背景に空中サーカスが舞います。



長谷川愛実



くるくるシルク

8月24日（土）

渋さ知らズオーケストラ

開場：17:00 / 開演：17:30 / 公演終了：20:00

会場：緑陰広場

観客予定数：約 300 名

受付方法：事前申込＋当日整理券配付

※詳細は、後日公式 HP で発表します。



渋さ知らズオーケストラ

不破大輔さんを中心とする日本のビッグバンド「渋さ知らズオーケストラ」が彫刻の森にやってきます！ 渋さ知らズ自らがデザインした特設テントで演奏する「天幕渋さ（テントしぶさ）」と呼ばれる公演です。音楽だけではなく、ダンサーや舞踊家、舞台役者、美術作家など、総勢 30 名ほどのメンバーが一斉にパフォーマンスを行い、真夏の野外コンサートをお楽しみいただけます。

また、公演前に出演メンバーがグループに分かれ、館内各所でファミリー向けのワークショップやパフォーマンスなどを開催して来館者とふれあいます。

イベント内容や詳細に関するお問い合わせ、掲載用画像の請求は下記までお願いいたします。

彫刻の森美術館 〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平 1121 TEL:0460-82-1161 FAX:0460-82-1169
広報担当：辻井、福間 press@hakone-oam.or.jp